

## 第64回 全日本教職員バドミントン選手権大会要項

1. 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会 日本教職員バドミントン連盟
2. 主 管 岡山県バドミントン協会 岡山県教職員バドミントン連盟
3. 後 援 スポーツ庁 岡山県 岡山県教育委員会 公益財団法人岡山県スポーツ協会 岡山市  
岡山市教育委員会 一般財団法人岡山市スポーツ協会 おかやま観光コンベンション協会（申請中）
4. 期 日 令和7年8月13日(水)～8月17日(日)
  - ・研 修 会 令和7年8月13日(水) 午後1時30分～
  - ・代 表 者 会 議 令和7年8月13日(水) 午後3時00分～
  - ・総 会 令和7年8月13日(水) 午後4時00分～
  - ・開 会 式 令和7年8月13日(水) 午後5時00分～会場 ピュアリティまきび  
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-6-41 TEL 086-232-0511
5. 開 催 地 岡山県岡山市
6. 競 技 会 場 令和7年8月14日(木)～8月17日(日)  
岡山市総合文化体育館  
〒702-8024 岡山県岡山市南区浦安南町493番地2 TEL 086-263-7474
7. 種 目 団体戦： 男子・女子・男子成壮年・女子成壮年・ハイパーエイジの5種目の都道府県対抗とする。  
ただし、各都道府県からハイパーエイジは2チームまで、他の4種目は1チームとする。  
なお、開催県はハイパーエイジ以外の他の4種目について1チーム追加することができる。  
個人戦： 一般の部（男子・女子の各単複）  
年齢別の部  
(男子14種目 30歳以上・40歳以上・50歳以上・55歳以上・60歳以上・65歳以上・70歳以上の各単複)  
(女子12種目 30歳以上・40歳以上・50歳以上・55歳以上・60歳以上・65歳以上の各単複)  
上記種目の内、男子55歳以上・女子60歳以上・65歳以上の各単複はエキシビションとする。また、  
都道府県からの参加制限は行わない。
8. 団 体 構 成 (1) 男子・女子の1チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5～7名とする。  
(2) 男子成壮年・女子成壮年・ハイパーエイジ(男子)は、監督・コーチ・マネージャー各1名、選手6～9名とする。ハイパーエイジ(男子)の選手名簿に年齢を記載する。  
(3) 上記(1)と(2)の選手を兼ねることはできない。また、ハイパーエイジ(男子)の2チームに選手を兼ねることはできない。なお、監督・コーチ・マネージャーのうち、選手として出場する者は選手人数に含める。

- (4) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において要請できるが、選手の追加並びに他の団体種目への移動は認めない。また、変更者は所定の期日(申込締切日)までに参加資格の全項目に該当する者に限る。

9. 競技規則 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
10. 競技方法 (1) 団体戦・個人戦ともトーナメントとし、3位決定戦は行わない。  
(2) 男子団体・女子団体の対抗戦は、複2・単1をもって構成し、試合順序は複1→単→複2とする。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。  
(3) 男子成壮年・女子壮年の団体戦は、50歳以上・40歳以上・30歳以上の複3を持って構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。  
1回戦は、50歳以上—40歳以上—30歳以上の順  
2回戦は、40歳以上—30歳以上—50歳以上の順  
3回戦は、30歳以上—50歳以上—40歳以上の順  
以下順次繰り上げて行う。  
(4) ハイパーエイジの団体戦は、ペアの合計100歳以上・110歳以上・120歳以上の複3をもって構成し、試合順序は回戦ごとに入れ替える。ただし、同一対抗戦で同一選手の出場は1試合とする。  
1回戦は、120歳以上—110歳以上—100歳以上の順  
2回戦は、110歳以上—100歳以上—120歳以上の順  
3回戦は、100歳以上—120歳以上—110歳以上の順 以下、順次繰り上げ  
(5) 団体戦は初回戦のみ3試合を行うが、その後はすべて2試合先取で打ち切りとする。  
※ 勝敗決定後はオーダーメンバーチェンジを認める。
11. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和7年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
12. 参加資格 及び 参加制限 (1) 日本教職員バドミントン連盟会員であること。  
「各都道府県を通じて(公財)日本バドミントン協会に登録した者で、大会申込期日までに日本教職員バドミントン連盟に加盟した者」  
(2) 年齢制限は、令和7年4月1日における満年齢をもってする。  
(3) 個人戦の複は、同一都道府県であること。  
(4) 個人戦の種目では若い年代の選手とダブルスに出場する場合は若い年代の方に出場すること。  
(5) 他連盟での活動経験者も、上記に該当する者は出場できる。  
(6) 部活動指導員または教育委員会職員として参加資格を有する場合は、所定の確認書を提出すること。  
(7) 参加資格の虚偽申請等、上記に違反した場合には、判明した時点でそのプレーヤーを失格とする。

13. 組 合 せ (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリー(競技役員長)もしくは、デビュテーレフェリー(競技審判部長)の指示のもと、主管団体役員との間で厳正に執り行う。  
組合せ日程、令和7年6月28日(土)に岡山県岡山市で行う
14. 参 加 料 (1) 団体1チーム25,000円(内5,000円は派遣審判費用に充当する)  
個人1人1種目5,000円(内1,000円は派遣審判費用に充当する)とする。  
(2) 日本教職員バドミントン連盟表彰規程により、表彰積立金として1人1,000円を申込と同時に納入すること。  
(3) 保険料として1人100円を申込と同時に納入すること。
15. 申 込 締 切 令和7年6月12日(木)までとし、[正]・[副]それぞれ下記宛先に必着のこと。

16. 申 込 先

正	正式文書	〒272-0822 千葉県市川市宮久保3-3-22 前田 正志 気付
	電子メール (Excel・PDF)	日本教職員バドミントン連盟事務局 E-Mail maeda@nakamura.ed.jp
控	正式文書	各都道府県バドミントン協会
副	正式文書	〒715-0004 岡山県井原市木之子町2957-1 井原市立木之子中学校内
	電子メール (Excel・PDF)	第64回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 水舟 一郎 E-Mail ichiro-mizufune@hotmail.com

17. 申 込 方 法 (1) 所定の申込データにて都道府県協会ごと一括し、電子メールにて送付する(Excel)  
(都道府県協会長印のあるものをPDF)  
「部活動指導員・教育委員会 在職確認書」を提出する場合は、所属長印のあるものを各都道府県連盟に提出する。その文書を都道府県連盟がpdf化し、「正」・「副」に電子メールにて送付する。  
注意1: 個人種目の申込用紙の記入は、選手の都道府県ランキング順にする。  
注意2: 申込用紙は各種目別1部を送付する。必要事項記入後、必要枚数を複写し、  
[正]・[副]・[控]欄に○で囲み、申し込むこと。  
「正式文書を電子データで送付する(Excel・PDF)」  
ただし、電子メールで送れない場合は定形郵送でも可とする。
- (2) 申込の際、「参加料」「表彰積立金」「保険料」を一括して、下記の送付先に振込み、振込用紙の写しを添付すること。

振込先	中国銀行(金融機関コード: 0168)
	晴れの国(ハレノクニ)支店(支店コード: 777)
	普通口座 口座番号: 2504417
	佐藤真祐(サトウ シンスケ)

18. 服 装 (1) 競技中の着衣については、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。  
(2) 背面中央に漢字で明瞭に判断できる色で書かれた都道府県名のみを、横30cm、縦15cmの範囲に明示する。また、明示した布をピンで固定する場合、四隅を止めること。なお、文字列の大きさについては、大会運営規程第24条によること。

19. 表彰 (1) 各種目優勝者に優勝杯（持ち回り）、賞状、(公財)日本バドミントン協会金メダル、副賞を授与する。  
(2) 各種目2位・3位には賞状・(公財)日本バドミントン協会メダルを授与する。  
(3) 総合優勝制度により、本大会において優秀な成績をあげた都道府県を表彰する。  
1位に、文部科学大臣杯（持ち回り）・および 楯（持ち回り）・賞状を授与する。  
2位から4位に楯（持ち回り）・賞状を授与する。5位から10位に賞状を授与する。

20. レセプション 日 時 令和7年8月13日（水） 18:00～  
会 場 ピュアリティまきび  
〒700-0907 岡山県岡山市北区下石井2-6-41 TEL 086-232-0511

21. 大会事務局 〒715-0004 岡山県井原市木之子町2957-1 井原市立木之子中学校内  
第64回全日本教職員バドミントン選手権大会事務局 水舟 一郎  
TEL: 0866-62-3603 携帯: 090-9063-4334  
E-mail ichiro-mizufune@hotmail.com

22. 宿 泊 別紙宿泊要項による。

23. 備 考 (1) 本大会の成績に基づき作成されるランキング中、個人戦一般の部各種目2位以内にランクされた者には、令和7年度全日本総合バドミントン選手権大会への出場権が与えられる。  
また、3位にランクされた者には、同大会の予選への出場権が与えられる。  
(2) 事故等があった場合には、応急処置は行いが、その後の責任は各参加者の負担とする。  
参加者は健康保険証を持参のこと。  
(3) 本大会の詳細・速報等を、下記ホームページに随時掲載します。

日本教職員バドミントン連盟ホームページ  
<http://www.jef-badminton.jp/>



岡山県教職員バドミントン連盟ホームページ  
<http://okayama-kyoushokuin-badminton.com/>



- (4) 大会参加に際して提供される個人情報とは、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。  
(5) 申込後、出場を取り消されても参加料は返金しません。また、申込みに不備があった場合も参加を取り消しますので返金できない場合があります。  
(6) 組合せ会議後に棄権する場合は、所定の棄権届を大会事務局に提出すること。

- (7) 本大会は一般の種目の準決勝、決勝の試合を除き、敗者審判制(線審のみ)を導入する場合がある。
- (8) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。
- (9) 新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策を行う場合は、大会ホームページで案内いたします。
- (10) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、(公財)日本バドミントン協会ホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。

以上